

科目ナンバー	A1503	要件	選択必修	授業形態	演習	対象学生	I A B
授業科目	キャリアデザイン演習						
実施期	前期	単位数	1単位	授業担当者	葛谷 和順		
【科目の概要】							
「社会の現実を知り、向き合う」、「価値ある自分をつくり、生かす」をテーマとし、自立した輝き続ける女性となるために、必要な知識・スキルは何であるかを深く考えるとともに、学生生活という成長の機会を生かして、自らの成長のシナリオ（キャリアデザイン）を創り上げる。							
【この科目を通して獲得を目指す力】							【関連DP】
ア	社会の変化や就職の現実、大学時代に成長する方法、社会人として必要な教養を身に付けている。						1-a
イ	日本語を正しく理解し、基本的なコミュニケーションスキルを身に付け、適切な自己表現ができる。						2-b
ウ	自己のキャリアアップを図る目標設定・具体的計画を立て、さらなる向上にチャレンジしようとしている。						4-d
【授業の内容】				【実施日】	【授業時間外学習の内容】		
1	高校の学びと大学の学びの違い、受講の心得等			月 日	シラバスの熟読。(0.5時間)		
2	オフィスアワー研究室訪問のマナー・学生相談室について、基礎学力向上①(主語と述語)			月 日	自己を見つめ、友人と話し合うなどして、大学で学ぶことの意義を考えておく。(各0.5時間)		
3	課外活動(部活動・自治会・学園祭・AGH杯等)、基礎学力向上②(テーマの設定)			月 日			
4	目標設定と計画の立て方、基礎学力向上③(接続詞の使い方)			月 日			
5	大学生生活充実計画(1)、基礎学力向上④(話し言葉と文章表現)			月 日	大学生生活における情報を収集・整理しておく。(各0.5時間)		
6	大学生生活充実計画(2)、基礎学力向上⑤(敬語を学ぶ)			月 日			
7	大学生生活近況報告、基礎学力向上⑥(短文作成)(獲得を目指す力の確認)			月 日	大学生生活を振り返り、近況を整理しておく。(0.5時間)		
8	ボランティア活動・生活習慣と環境問題、基礎学力向上⑦(視点をつくる)			月 日	ボランティア活動・環境問題等について情報収集しておく。(0.5時間)		
9	幼児教育を学ぶということ、基礎学力向上⑧			月 日	幼児教育についての情報を収集・整理しておく。(0.5時間)		
10	私の強み弱み、基礎学力向上⑨			月 日	自分の強み弱みについて整理しておく。(0.5時間)		
11	子ども関連の仕事(1)～幼稚園教諭という仕事～、基礎学力向上⑩			月 日	幼稚園教諭という仕事について情報を収集しておく。(0.5時間)		
12	子ども関連の仕事(2)～保育士という仕事～、基礎学力向上⑪			月 日	保育士という仕事について情報を収集しておく。(0.5時間)		
13	子ども関連の仕事(3)～ベビーシッターという仕事～、基礎学力向上⑫			月 日	ベビーシッターという仕事について情報を収集しておく。(0.5時間)		
14	将来の自分をデザインしよう。基礎学力向上⑬			月 日	自ら考え、学習する意義を考えておく。(0.5時間)		
15	キャリアデザインワーク			月 日	授業を振り返り、キャリアアップの道筋を考えておく。(1時間)		
16	まとめ及び筆記試験			月 日	授業を振り返り、試験の準備をしておく。(1時間)		
【教科書・テキスト】				【成績評価の方法】			
『保育者のための文章作成ワークブック』明治図書。 その他、適宜、資料やプリント教材を配付する。				授業態度・意欲(発言、提出物等) 40% 筆記試験・レポート 60%			
【参考書・教材】 必要に応じて紹介・説明を行う。							
【履修要件及び履修上の注意事項】 毎時間の授業の振り返りとして、リフレクションシートを必ず提出すること。欠席した場合は、次の授業までに内容を確認しておくこと。							
【履修上の遵守事項】 単に知識の獲得に留まらず自らの成長の機会と捉え、学んだことをどう生かすかということを意識して受講すること。							
【連絡先・オフィスアワー】 連絡先：N16研究室 オフィスアワー：							

＜チェックシート＞					
指標		基準	レベル1	レベル2	レベル3
ア①	大学生生活の在り方・就職の現実についての知識		就職の現実について知っている。	就職についての情報等を踏まえ、大学時代になすべきことを考えることができる。	就職の現実を踏まえ、大学生生活の在り方について理解している。
ア②	保育者の仕事についての知識と理解		保育者の仕事についての基本的な事柄を知っている。	保育者になるための必要な情報を収集することができる。	保育者に求められる事柄について理解している。
イ①	学習の中で追求し考察した過程や結果に対する適切な表現力		学習した内容を表現する方法を知っている。	学習した内容を様々な方法で表現できる。	様々なコミュニケーションスキルを用いて、他者にわかりやすく伝える表現力をもっている。
イ②	コミュニケーションスキルの獲得と情報を活用する力		コミュニケーションスキルについて知っている。	保育者として必要な情報を説明することができる。	コミュニケーションスキルや保育者として必要な情報について理解している。
ウ①	キャリアデザイン・ライフデザインについて、課題を探究する力		キャリアデザインとは何かを知っている。	キャリアのデザインに際し、課題を追求することができる。	自己実現に向け、主体的にその課題に取り組み、協働することができる。
ウ②	リフレクションシートを活用して自分の学びを整理・発展させようとする力		リフレクションシートに学んだ事実を書いている。	リフレクションシートに、考えたこと、工夫したことなどを書いている。	リフレクションシートに、もっと工夫してみたいこと、発展させたいことなどを書いている。

この科目を通して学んだこと、獲得できた力、できなかった課題等